

お元気ですか [第30号]



病院機能評価 更新認定!



病院機能評価 認定とは

医療機関が提供する様々な医療サービスが患者様が望んでいる
内容と質で提供されているか
日々の診療活動の中で発生する問題点をきちんと改善できているか
また、改善の努力を怠っていないかなど606項目もの審査基準があり
専門知識を有する第三者機関が審査します。
厳密な評価が行われ、改善が認められる病院に対して認定書を発行されるものです。

西伊豆病院は、平成15年に初めて認定を受け、今年が更新審査でした。
今回、指摘項目がありましたが改善が認められ正式な更新認定となりました。
この審査を受けて指摘される事により問題点や改善点が明確となり、それに対する取り組みが
できました。さらに大切なのは、患者様方の意見です。
ご意見箱の設置や退院患者様へのアンケート調査は随時行っておりますので、どんな事でも意
見をお聞かせ頂きたいと思えます。皆様からの意見については、しっかりと受け止め、改善に努
めていきます。
次は、平成20年に更新審査が行われます。
これからも更なる向上を目指して行きたいと思えます。

地域連絡協議会



平成元年開設以来、当院は地域に根ざした病院をめざし、地域のご要望をもっとも大切にしておりますが、不定期で、表面的な内容しか伺えていないのではないかとの反省から、院長仲田の就任を機に、平成7年より、定期的にしかも深く掘り下げたご要望をお伺いしようと始めたのが「地域連絡協議会」でした。

開設当初の参加者は7名で地域も西伊豆町からスタートいたしましたが、しだいに松崎町、賀茂村の皆様を加え、今年7月21日に開催された第13回では、21名もの方々にご参加をいただきました。

ご参加いただいているのは、賀茂村・西伊豆町・松崎町の地区会長様や女性会・婦人部の部長様、各役場の福祉課長様、ホテル関係者様、消防署署長様です。



皆様には順番に、病院に期待することやご意見・ご要望をお伺いしておりますが、時には、病院とは直接関係ない話題に飛び火するなど活発な意見交換の場ともなっています。

今回皆様から頂戴したご意見・ご要望から、当院として改善してまいりたいのは

- ・ 入院患者様にレントゲンのご説明を各医師間が徹底いたします。
- ・ アスファルトの駐車場には職員が停めない様、徹底いたします。
- ・ 患者様のご意見を反映した看護、ケアをするように努めます。
- ・ 患者様からクレームのない事務の対応をするように努めます。

この他、当院ではいつでもご意見・ご要望をお伺いしたいと考えております。

備え付けのご意見用紙・健育会理事長あてご意見用紙をご利用ください。

ご回答は掲示させていただいております。

事務長 間山文博



伊豆 アドベンチャーレース

救護班として！ ボランティア参加



伊豆アドベンチャーレース参加後記

伊豆アドベンチャーレースへ救護ボランティアとして今年も西伊豆病院から4名の看護師が参加しました。

当院は第一回目から救護協力病院として協力を行なっています。

アドベンチャーレースは、男女混成5名のチームが協力して、海、山、川などをトレッキング、マウンテンバイク、カヌーなど人力動力だけで移動し、チェックポイントをこなしながら、ゴールを目指す耐久アウトドアレースです。

日本のアドベンチャーレースの最高峰といわれる伊豆アドベンチャーレースは、今年6回目を迎え、内閣府より地域再生計画及び構造改革特別区域に認定され、伊豆全体を舞台とし、国内初3日間ノンストップで9/18～20に開催されました。

今年は救護班として、事前より選手への応急処置法講習会の開催、ボランティアスタッフへの心肺蘇生法講習会を5回実施しました。

またレース当日は、前日のヘルスチェックから始まり、スタート後は選手が通過するチェックポイント(34箇所)や危険な場所で待機し、選手やスタッフの体調、ケガの有無を確認、必要時は応急処置をし、病院搬送の必要性の有無を判断します。2昼夜を選手と共に駆け巡りました。

今年は、幸い大きな怪我や事故もなく、参加チーム23チーム選手115名、スタッフ189名が無事レースを終了することができました。

アドベンチャーレースは、チームで極限状態での困難や苦境に立ち向かう精神力や体力・知力が必要で、チームワークの大切さを強く感じました。また老若男女・さまざまな職種のボランティアスタッフ・地元の方々との新たな出会いや他の救護ボランティアの方々と同じ目的へ向かって協力しあう事は、我々にとっても得るものが多く、地域医療について話し合ったり、伊豆の自然や人柄の良さを再認識できる良い機会ともなりました。

先生の紹介



毎週水曜日 外来担当
宮坂善和 医師（順天堂大学伊豆長岡病院）

気管支・肺・縦隔の外科を専門としていますが、呼吸器系疾患を中心に内科・外科診療をしております。
患者様のご希望がある場合や必要があると判断させて頂いた場合には順天堂へ迅速にご紹介致します。

松崎中学校 体験実習 未来の看護師!?



松崎中学校の『夢・ロマン学習』



昨年に引き続き、今年は4人の中学3年生が体験実習に来ました。
看護師長のオリエンテーション、そして院内見学をして各部署をまわった後、入院されている方を検査室やリハビリ室へ送る仕事やベットメイク、食事の準備など行いました。
また、車イスや移動用ベットの擬似体験、2日目には、以前に西伊豆中学校でも行った「心肺蘇生法」の講習も実施しました。
患者様とのコミュニケーションには、何を話していいのかわからない様子もありましたが、何についても、興味深く一生懸命取り組んでいました。
この体験実習を、将来の夢を見つけるきっかけに活かしてほしいと思います。

仲田院長が本を出版しました。

日夜、勉強し続けている仲田院長の本は、医学専門誌です。
医療従事者には分かりやすく、明快な説明はコツをしっかりと勉強できる一冊です。
ただ今、整形医学本の中で**売り上げNo.1**です！
興味のある方は、受付に数冊置いてありますのでご覧ください。



お元気ですか 30号
平成16年11月1日 発行
発行 医療法人社団健育会 西伊豆病院
〒410-3514 静岡県賀茂郡
西伊豆町仁科138-2
TEL 0558-52-2366
ホームページ
<http://www.nishiizu.gr.jp/index2.html>